

## 令和6年度 第1回多治見市喫煙対策検討会議 議事概要

日時 令和6年9月12日(木) 13時30分～15時00分

場所 多治見市役所駅北庁舎4階 大ホール

○出席者

15名

○欠席者

なし

○事務局

谷口所長、横田、田中

### 1. 保健センター所長挨拶

### 2. 委員紹介、事務局紹介

15名委嘱(任期:令和6～7年度)

各委員自己紹介

### 3. 会長・副会長選出、会長挨拶

事務局	会長、副会長に立候補される方はいらっしゃいますか
委員一同	立候補なし
事務局	いらっしゃらないようですので、事務局より推薦します。 会長に多治見市医師会大村委員、副会長に多治見市歯科医師会渡邊委員を推薦します。 ご承認いただける方は拍手をお願いします。
委員一同	拍手
事務局	ご承認いただけましたので、会長を多治見市医師会大村委員、副会長を多治見市歯科医師会渡邊委員に決定いたします。 会長、副会長ご挨拶をお願いします。
会長	多治見市は、受動喫煙対策に時間と労力をかけて力を入れてきました。条例も制定しました。さらにもう1歩進んで、子どもの時からタバコに接する機会を減らすため、今回は防煙教育マンガの作成について皆様のご意見をいただきたいと思います。
副会長	微力ですが協力していきたいと思います。よろしくをお願いします。

### 4. 議題

#### (1) 第3次たじみ健康ハッピープランについて

事務局	プラン概要及び今年度の推進計画について説明
委員一同	質問なし

## (2) 令和6年度の喫煙対策活動について

- ①飲食店における受動喫煙対策アンケート
- ②防煙教育
- ③禁煙外来治療費助成事業
- ④タバコ対策講演会

事務局	資料に沿って説明
会長	ご意見ご質問はありませんか
委員	<p>最近、飲食店の役員会や理事会などで灰皿の設置状況などが話題に出るようになってきました。健康増進法改正当時は、禁煙化に抵抗感のある飲食店が多く、特に夜の営業時間が長い飲食店の方は、抵抗感がありました。20歳未満が喫煙エリアに入れない規制が急にかかったこと等への苦情が多かったです。しかし、実際に禁煙にしてみると、アンケート結果にあるようにエアコンや灰皿等の清掃が楽になった、衛生管理上良くなった、灰皿を撤去して良かったという意見が多かったです。店の中で吸える環境が徐々に減ってきましたが、コロナを機に灰皿を撤去した飲食店が多かった印象を受けます。禁煙のメリットとして、清掃作業が楽になった、衛生管理上の管理が楽になったという声が上がっていて、じわじわと広がっているように感じます。</p> <p>ただし禁煙化しないという飲食店も一定数あります。吸える場所が減っていく中で、場所の提供をしているという考え方の飲食店もあります。</p>
委員	幼稚園保育園では、子どもが紙芝居を見ることによって、逆にタバコというものを知らなかった子が知ってしまうほど、喫煙者が減っていると感じました。保護者向けのチラシも配付したことで、保護者も意識をし始めたように感じます。良い活動だと思います。
委員	資料にあるように、小中学校では保健体育の時間の中でタバコの勉強をしています。保護者の影響か、子どもたちの中でも健康に対する興味が昔と比べて増えているように感じます。授業を通して健全な身体をつくるという意味でもタバコの害を学んでいます。
会長	防煙教育は大切であると痛感しました。

## (3) 防煙教育マンガの作成について

事務局	資料に沿って説明
会長	マンガのシナリオ素案について、ご意見、ご質問、ご感想はありませんか
委員	<p>小学生版、中高生版どちらも具体的でわかりやすいと思いました。特に、思春期を狙ったような内容が面白かったです。例えば小学生だと家族にも教えたいというセリフや見た目への影響など、子どもたちの年頃の心をうまく利用した内容になっているところが面白いと思いました。</p> <p>中高生版では加熱式タバコの内容があり、最近は加熱式の利用者の方が多いことや、匂いもしないことから、中学生はこちらなら吸ってしまうかもしれないけれど、部活</p>

	<p>のことも絡めたり、子どもたちが熱中していることに焦点を当てているところが良いと思いました。完成を楽しみにしています。</p>
委員	<p>小学6年生には「薄毛」の漢字が難しい。分かりやすい表現になると良いと思います。高校生の中には、加熱式タバコなら大丈夫と言っている子も多い印象を受けています。卒業生も加熱式タバコを持っている子が多いので、中高生のうちから加熱式タバコの害について学べる内容が入っていて良いと思いました。</p> <p>中高生版で「臭いのがいやだね」というセリフがありますが、体臭とも受け取れてしまうため、「タバコ臭いのいやだね」と表現した方が良いと思います。</p>
委員	<p>丁寧に小学生版、中高生版つくられていて、それぞれに応じた内容で良いと思いました。</p> <p>中高生版の、加熱式タバコの害 90%カットの比喻の表現が気になりました。喫煙者の方が読んだときに不愉快な気持ちにならないような別の例えの方が良いと思います。</p> <p>小学生版で最後の締めくくりのセリフ「楽しかったね」で終わっていますが、楽しいだけで良いのか、何か気付いてほしいのか、発見してほしいのか、別の言葉で表現した方が良いのではないかと思います。</p> <p>スワンちゃんの自己紹介で、自分に「ちゃん」を付けるのは違和感を覚えました。</p>
委員	<p>小学生と中高生で内容を分けていて良いと思いました。</p>
委員	<p>一度で完璧なものを作成するのは難しいので、実際に使ってみて今後改訂版を作成していくと良いと思います。今はこれで十分だと感じます。</p>
委員	<p>歯が黄ばむだけでなく、「歯ぐきが黒ずむ」という内容も入れられると良いと思います。歯周病という言葉がたくさん出てきますが、歯ぐきの病気という表現の方が分かりやすいのではと思いました。</p> <p>あごの骨を溶かすというイメージよりも、歯を支えている骨がなくなるという言葉の方が分かりやすいと思います。</p>
会長	<p>歯の写真や肺の写真がリアルで、ぜひ取り入れていただきたいです。</p>
委員	<p>子どもたちにとってマンガは親しみやすいのでとても良い教材だと思います。</p> <p>小学生版の対象を6年生をとしている理由はありますか。</p>
事務局	<p>保健体育の授業でタバコについて学ぶ学年を対象としています。授業内で活用していただきたいと考えています。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>中高生版の加熱式タバコの説明で、「タバコの葉を火ではなく」とありますが、中高生なので燃やす、燃焼という言葉でも分かると思いました。</p> <p>先ほども意見が出ましたが、有害物質 90%カットの例えの表現を変えた方が良いと思いました。有害物質 90%カットされていたとしても、90%病気が減るわけではないというメッセージを明確に表現した方が良いと思います。</p> <p>卒業した先輩に誘われた時の断り方とありますが、ここで言いたいことは、相手にどう伝えるかなのか、自分にふさわしい断り方を見出していくのか、はっきり明確に断ることなのか、マンガなのでロールプレイではないですが、狙いはどこにあるのかお</p>

	聞きしたいです。
事務局	自分で考えて書き込めるように空欄の吹き出しをつくる予定です。 実際に誘われたときに言葉が出てこないこともあるかと思われるので、前もってセリフを自分の中に持っておいてほしいという思いで入れています。
委員	断るシチュエーションはマンガのストーリーの中ですか。
事務局	ストーリーではなく、マンガを読んだ後に復習として考えていただきたいところです。
委員	多治見らしさを出すと良いかと思いました。例えば、中高生版では受動喫煙の話題が出てきますが、市内に受動喫煙の看板が設置してある所があるので、看板をイラストにして、中高生がそこを通るときに「これは何だ」と疑問を持つという形で導入すると説得力がありますし、多治見にこんなところがあったという宝探しのような感覚で読んだ後も興味を持ってもらえたり、理解が深まるのではないかと思います。 小学生版では、駅の近くで喫煙できないという路面ステッカーがあると思うので、そういったものを織り込むことで、マンガを読んだ後も、駅の近くで子どもたちがステッカーを見つけた時に話が広がるのではないかと思います。 多治見の中のシチュエーションで表現できると良いと思いました。
委員	多治見らしさで言うと、多治見は磁場産業が盛んで就業者も多いです。陶磁器産業は、じん肺という職業病があります。負の面かもしれませんが、それとタバコと絡めるのはどうでしょうか。 また、中高生は金融教育を学んでいると聞いていますので、タバコは儲かる商売だという観点で投げかけるのも面白いのではないかと思います。 奥深いテーマを埋め込んでいけると良いと思います。
委員	保育園幼稚園の紙芝居に引き続き、小中高生にマンガをつくるというのは良い取り組みだと思いました。内容も年齢に合ったものになっていて良いと思いました。
委員	自分の娘が小学4年生ですが、異性の目が気になりだす年齢なので、もう少し中高生版に内容を寄せても良いと思いました。
委員	マンガの内容は実際に使ってみて、子どもたちにアンケートを取って伝わっているかどうかの確認は必要だと思います。 自分は喫煙者なので、家に帰ってきて子どもに言われるだろうなと思いました。肩身が狭いです。
委員	妊婦の喫煙は低出生体重児や胎盤早期剥離のリスクがあるので、禁煙の指導をしています。受動喫煙の影響も説明しています。これから子どもを産んでいくという時期に聞いていただくことで理解や意識に繋がりますと感じます。 家庭で喫煙者がいる中で育っていく子どもたちは、タバコを吸っても良いという認識を持っているように思います。タバコの害を知って、どうしてうちの家族は吸っているのだろうと疑問に思うと考えます。依存症という病気だということを子どもが理解すると、親の禁煙に繋がると思います。 思春期が対象なので、異性に対しての興味や美意識に目を付けてマンガで語りかけているところが良いと思いました。

会長	修正は必要だと思われますので、皆さんのご意見を参考に素案の修正をお願いします。
事務局	貴重なご意見をたくさんいただきありがとうございました。

## 5. その他連絡事項

- (1) 「受動喫煙防止対策助成金」の案内（労働基準監督署より）
- (2) 「目の愛護デー講演会（10月20日）」の案内
- (3) 次回の会議について

時期：令和7年1～2月頃を予定している

内容：今年度の活動報告、防煙教育マンガの完成報告